

防火標語・ポスターを展示します

【問合せ】消防本部 予防課

☎78215330

南魚沼幼年婦人防火委員会は、みなさんから応募いただいた作品の中から、優秀作品を展示します。優秀作品は、来年度の防火スローガンとして南魚沼地域の火災予防運動などに活用します。

防火の輪を広めましょう。

市民会館

12月1日(土)～9日(日)

塩沢公民館

12月10日(月)～20日(木)

防火標語

最優秀賞（一般の部）

「ゆびで差し 声に出して
火の用心」

池田勝さん〔大木六〕

最優秀賞（小学生の部）

「消したかな？ 不安になったら
まず確認」

大崎小学校

藤島寧々さん

防火ポスター

最優秀賞（小学生の部）

大巻小学校 廣田彩純さん

弁護士による無料法律相談

【問合せ・申込み】

消費生活センター

☎77212541

マルチ商法や資格商法による消費者トラブル、多重債務、不動産、相続、離婚などの問題でお悩みの人に、弁護士による無料法律相談を毎月行っています。

相談時間は1件約30分。

日時 12月20日(木)

午後1時30分～4時

会場 本庁舎南分館1階
消費生活センター

締切り

12月19日(水) 正午

申込み

電話でご予約ください。

※弁護士との相談時間を有効に使えるよう、申込み時に相談員が概要を伺います

消費生活センターでは、多重債務も含め、消費者トラブルの相談に応じます。身近な相談窓口として気軽にご利用ください。

一日前プロジェクト 災害に備えて

【問合せ】 総務課 防災庶務班 ☎773-6660

無我夢中で運んだ仮設トイレ ～もし妻や子どもがいたら？～

東日本大震災 [平成23年3月] (仙台市若林区 災害当時20代 男)

勤務している会社が、仮設トイレなどをリースする業務を行っていたこともあり、震災直後から、避難施設などにトイレを配送する仕事に追われていました。

トイレを保管しているセンターは山間部にあり、それをトラックに積んで指定の避難施設まで運ぶのですが、限られた燃料の中でいかに効率良く運ぶか、速やかに届けることができるか、それだけを考えていました。

途中の道路ではアスファルトが割れていたり、マンホール部分が盛り上がっていたりと危険な箇所も多々あり、本当に無我夢中でハンドルを握っていたことを思い出します。

センターでは男性社員3人がカンヅメ状態となり、自分の家族の安否確認やケアよりも避難先施設への支援を優先させていきました。

私自身、まだ独身なので、両親の無事を確認した段階で脇目も振らず仕事に専念していましたが『もし妻や子どもがいたら？』と、いまになって考えることがあります。

それでも「トイレがきて本当に助かりました」という声を聞いたとき、未曾有の震災という非常時に、みなさんの役に立つことができたと感じています。

